

大学院医学研究科入学試験(英語)問題 (2025年度)

(第2次募集試験・2025年1月10日実施)

聖マリアンナ医科大学大学院医学研究科

I. 以下の文章を読んで、問 1～4 に日本語で答えなさい。

著作権処理の関係上、公開しておりません。

- 問1. 下線部 1) を具体的に説明しながら和訳しなさい。
- 問2. 下線部 2) で始まるセンテンスでは、小児には何を気を付けるべきだと言っているか、説明しなさい。
- 問3. どうして下線部 3) のようになっているのかを説明しなさい。
- 問4. 下線部 4) を具体的に説明しながら和訳しなさい。

II. () 内に、以下の選択肢から適切な語を選んで入れなさい。なお、解答用紙には、A~J の記号を書きなさい。

Health is not merely the (①) of disease or infirmity. It is a positive state of being in which all (②) of the body and mind are in proper balance and harmony with one another. As a result, all of the body's (③) are in good working order. In other words, only those people may be considered healthy if they have a healthy mind and a healthy body. For a healthy and happy existence, health and cleanliness are essential. In terms of community (④), health education is critical. To avoid disease and have a positive attitude about health, you must have accurate and (⑤) health knowledge.

- A. Absence
- B. Existence
- C. Components
- D. Items
- E. Organs
- F. Part
- G. Hygiene
- H. Sterile
- I. Comprehensive
- J. Through

III. 以下の76歳の女性は、どのような症状で病院に搬送され、医師はその後どのような処置をし、最終的にどう診断したのかを日本語で書きなさい。

A 76-year-old woman was transferred to a general hospital due to short of breath, increased sputum and a fever. She had a productive cough and purulent sputum, with her SpO₂ dropping to 80%. Her family reported that 7 months prior to admission to the hospital, she began to see things that didn't actually exist. She also became prone to falls, and 4 months before admission, she fell and was hospitalized due to pubic bone fracture. 10 days before admission, she began to walk around in her neighborhood, shouting at people at 4:00 a.m. She was irritated all the time and refused to eat. The family took her to a clinic nearby and the physician prescribed antipsychotic medication. She was already taking Zyprexa, but it was increased from 5mg to 7.5mg, and additionally, Lonasen tape was prescribed for her hallucination and irritability.

Since admission to the hospital, antipsychotic medications were discontinued and conscious level improved. Respiratory status improved with the ABC (antibiotics, bronchodilators and corticosteroids) approach to COPD. Cognitive impairment was noted with HDS-R 16/30 points, but head MRI and DAT scan did not show clear signs of Lewy body dementia. The patient still has visual hallucinations, falls easily, and has fluctuating cognition, so the primary physician recommended to transfer her to a psychiatric hospital for further treatment.

注) HDS-R: Hasegawa Dementia Scale-Revised

DAT scan: Dopamine transporter scan

2025 年度第 2 次募集試験 (2025 年 1 月実施分) 解答・意図

外国語 (英語) 試験

【出題意図】

- I : 呼吸器合胞体ウイルス (RSV) について、実際の症状やリスク、合併症など、博士課程における研究に必要な学術英語の読解力を問う。
- II : 医学研究をおこなう上で必要な学術英語の理解を問う。
- III : 実際の症例から、博士課程における研究に必要な学術英語の読解力を問う。

【解答例】

I.

問 1. 呼吸器合胞体ウイルス (RSV) は通常、軽度の感染症を引き起こすウイルスである。RSV による症状は一般的な風邪と非常に似ていて、頭痛、咳、くしゃみ、鼻づまりなどの症状を引き起こすが、乳幼児、妊婦、60 歳以上の高齢者、免疫不全状態にある人々は重篤な症状を発症するリスクが高く、直ちに医療処置が必要である。

問 2. 特に乳児の場合、吸気時に鼻翼拡張や肋骨周囲の胸郭陥凹が見られる、あるいは息切れや速い呼吸などの呼吸困難が生じる場合、一般的な風邪ではなく RSV 感染の可能性が高い。

問 3. 米国では 17 万人以上の高齢者が RSV 感染症で入院し、約 1 万 4 千人が死亡しているので、米国や欧州では RSV の認知度が高まっているが、日本では高齢化が著しく進行しているにもかかわらず、インフルエンザやメタニューモウイルスに匹敵する主要な呼吸器病原体として認識されているにもかかわらず、RSV 感染に関する知見は乏しいため。

問 4 高齢者は免疫老化により RSV による重篤な合併症のリスクが高い。加齢に伴い免疫システムが徐々に衰えるためである。現在、高齢者向けの RSV 予防ワクチンが開発中であり、これにより肺炎だけでなく注意すべき疾患があることを認識する助けとなるだろう。

II.

1-A

2-C

3-E

4-G

5-I

III.

76歳の女性が、呼吸困難、痰の増加、発熱のため総合病院に転院した。痰を伴う咳と膿性痰があり、SpO₂は80%まで低下していた。家族によれば、入院7ヶ月前から実在しないものが見えるようになり、転倒しやすくなったとのこと。入院4ヶ月前には転倒し恥骨骨折で入院。入院10日前からは深夜4時に近所を歩き回り通行人に怒鳴るようになり、常にイライラし、食事を拒否した。家族が近隣のクリニックに連れて行き、医師が抗精神薬を処方。既にジプレキサを服用していたが、5mgから7.5mgに増量され、さらに幻覚と興奮に対してロナセンテープが追加処方された。

入院後、抗精神病薬は中止され、意識レベルが改善した。COPDに対するABC療法（抗生物質、気管支拡張剤、副腎皮質ステロイド）により呼吸状態は改善した。HDS-Rで16/30点と認知機能障害が認められたが、頭部MRI及びDATスキャンではレビー小体型認知症の明らかな所見は認められなかった。患者は依然として視覚的幻覚を呈し、転倒しやすく、認知機能に変動があるため、主治医はさらなる治療のため精神科病院への転院を推奨した。